

働く世代に対する健康づくり支援

～中小事業所の健康づくりに対する支援～

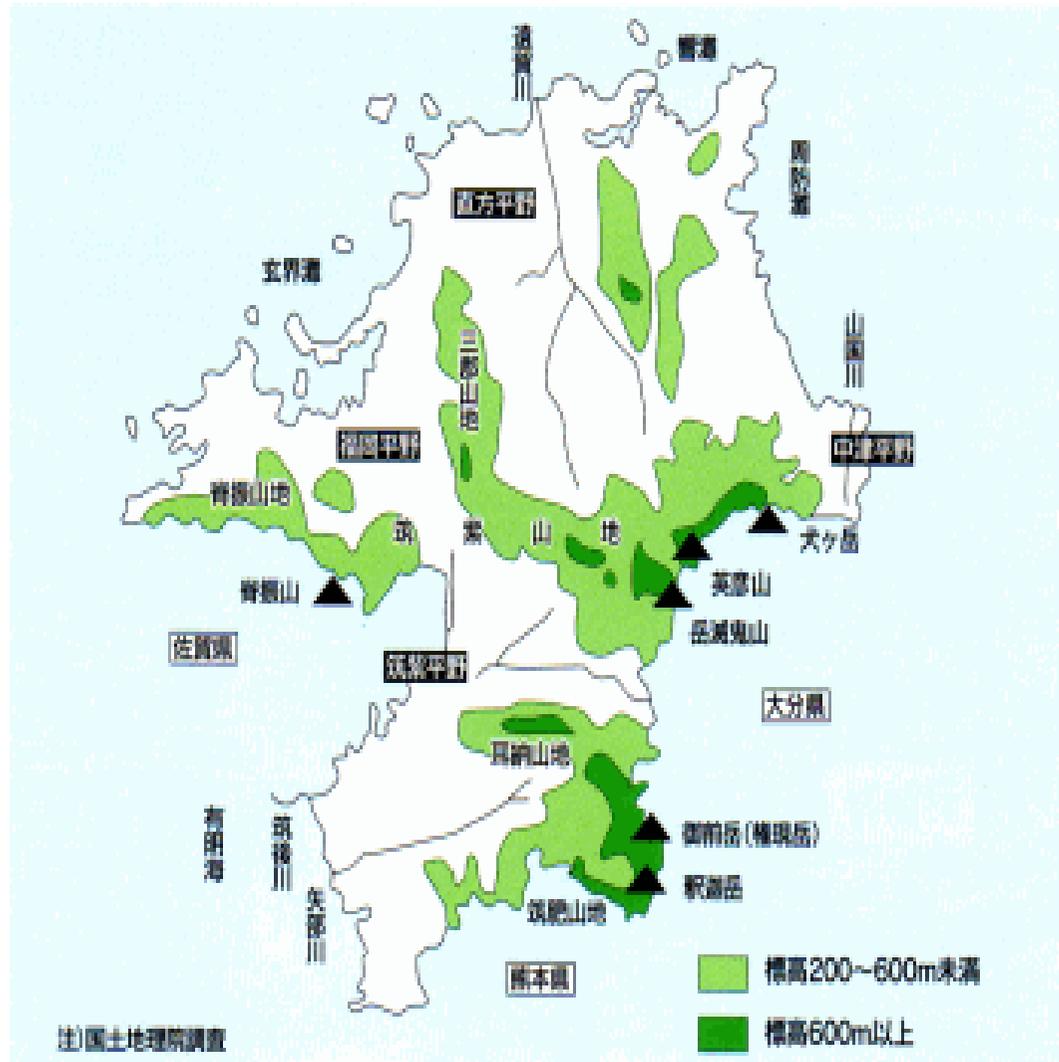
福岡県保健医療介護部健康増進課
健康づくり係長 坂田郁子



福岡県がん検診受診率向上イメージキャラクター
「検診くん」

福岡県の概況

平成26年8月1日現在



	総数	男性	女性
人口	5,091,547	2,403,397	2,688,150
世帯数	2,200,886		
出生者数	3,963	2,030	1,933
年少人口	684,693	350,803	333,890
生産年齢人口	3,111,440	1,513,663	1,597,777
老年人口	1,259,959	518,898	741,061
高齢化率	24.7%	21.5%	27.6%

健康寿命と平均寿命

(歳)

	福岡県		全国	
	男性	女性	男性	女性
健康寿命	69.67	72.72	70.42	73.62
平均寿命	79.36	86.49	79.55	86.3
不健康な期間	9.69	13.77	9.13	12.68

(厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究(H22年)」)

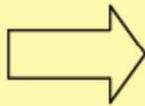
福岡県健康増進計画の概念図

県民一人ひとりが、地域の中でともに支えあい、健やかでこころ豊かに過ごせ、長生きしてよかったと実感できる社会の実現を目指します。

健康寿命の延伸

生活習慣の改善の推進

- 栄養・食生活
- 身体活動・運動
- 休養 ○飲酒 ○喫煙
- 歯・口腔の健康



主要な生活習慣病の早期発見、発症予防と重症化予防の推進

- がん
- 循環器疾患
- 糖尿病

ライフステージに応じた健康づくりの推進

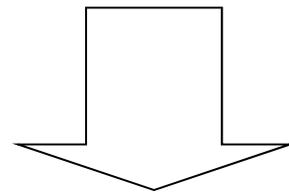
- 次世代の健康
- 高齢者の健康
- こころの健康

個人の健康づくりを支えるための環境づくりの推進

- 健康づくりに取り組む企業等への支援（働く世代の健康づくり）
- 住民が身近な地域で健康づくりを進めるためのリーダーの育成 等

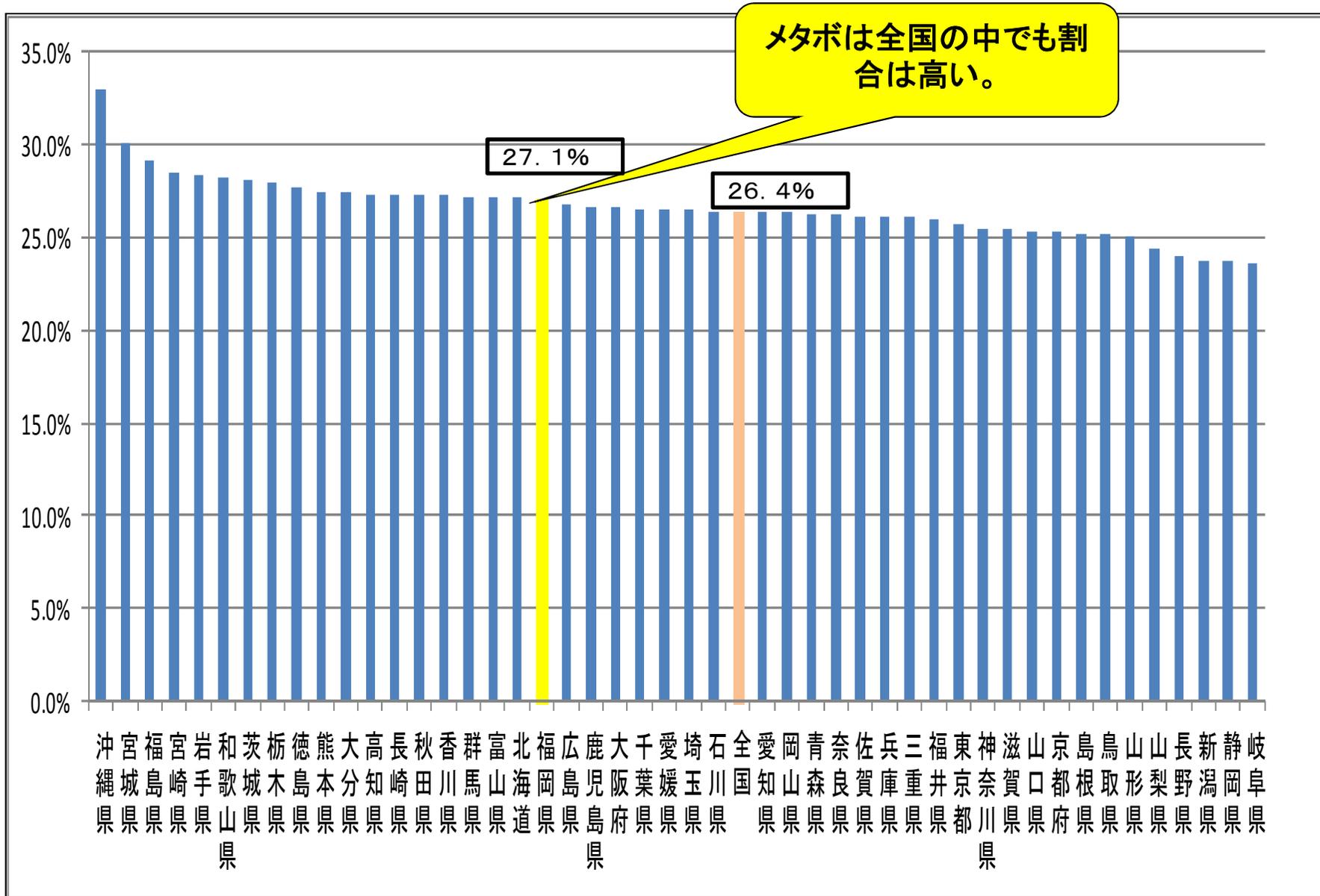
福岡県が目指す地域社会

県民一人ひとりが、地域の中でと
もに支え合い、健やかでこころ豊か
に過ごせ、長生きしてよかったと実
感できる社会の実現



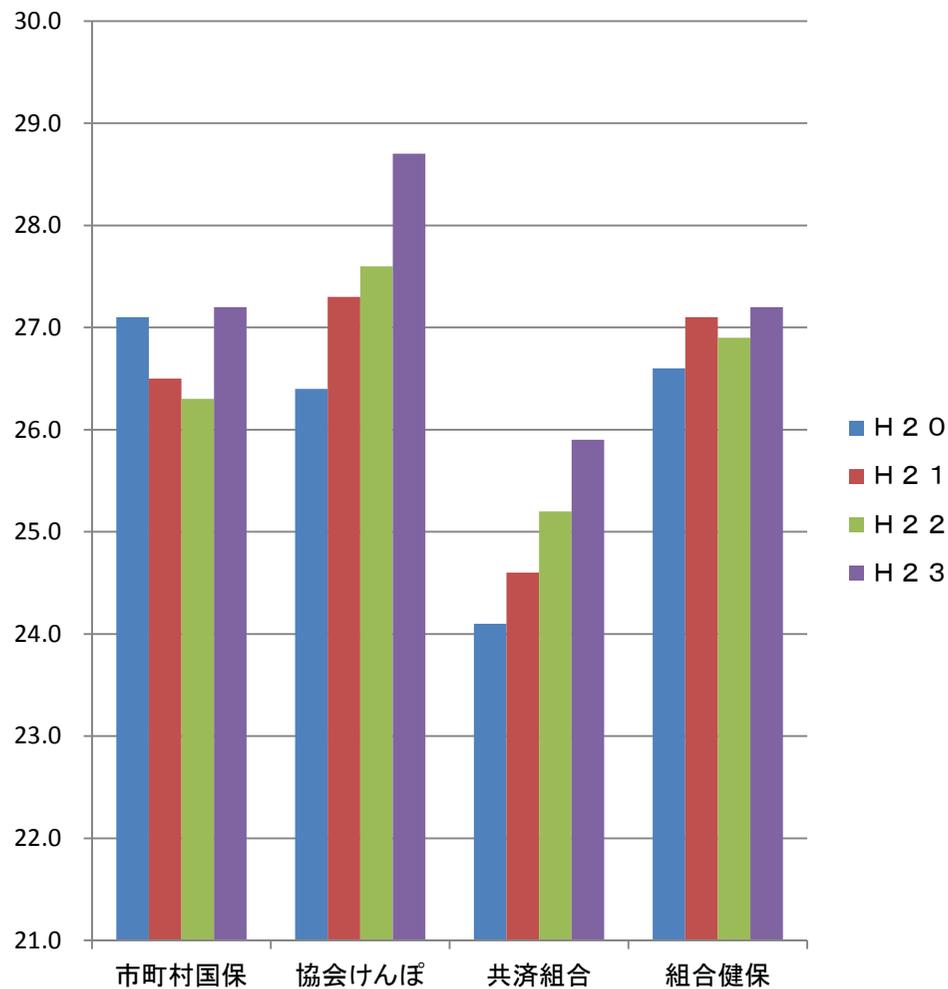
健康寿命の延伸

メタボ該当者・予備群の割合

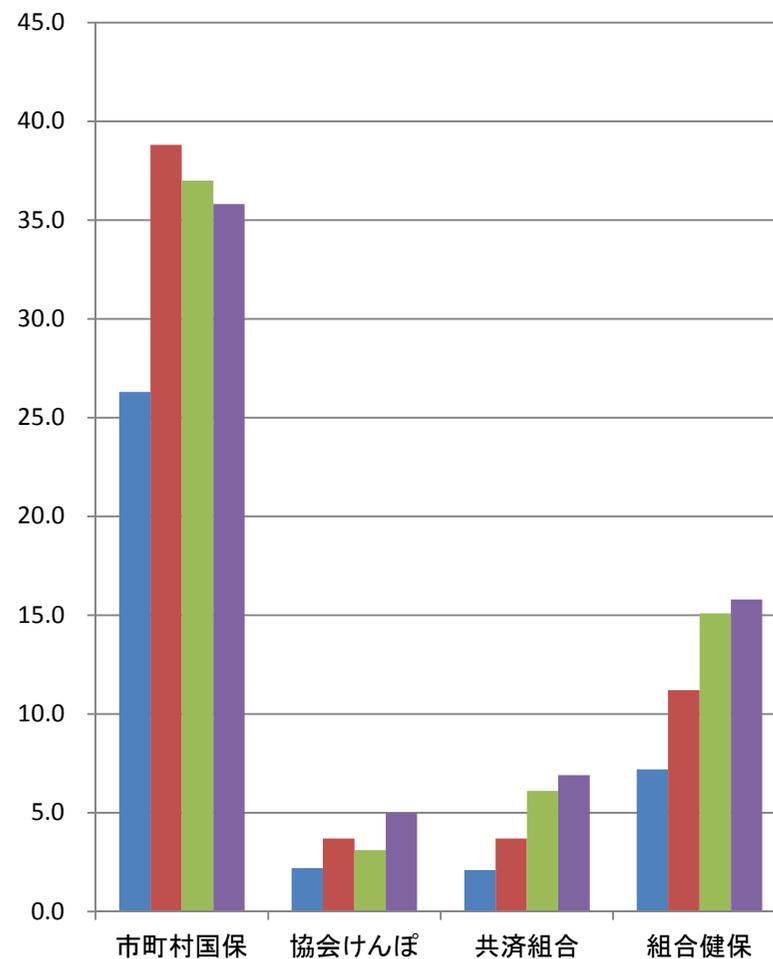


福岡県のメタボ該当者・予備群の割合と特定保健指導実施率

メタボ該当者・予備群割合

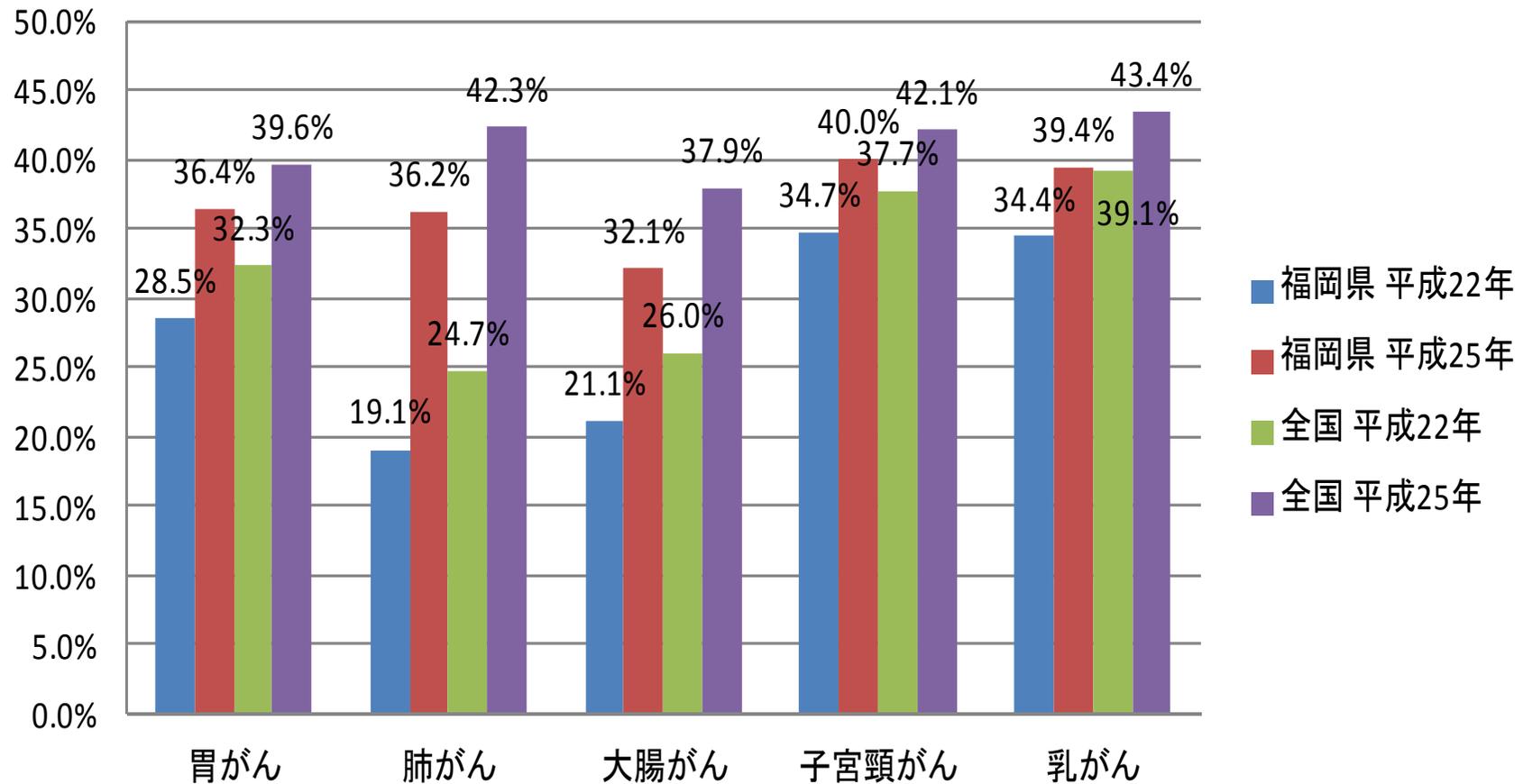


特定保健指導実施率



福岡県のがん検診の受診率

がん検診受診率(国民生活基礎調査)



福岡県の健康課題

メタボ該当者・予備群の割合が高い

がん検診受診率が低い

ターゲット

働く世代

働く世代の生活習慣病対策

働く世代をがんから守るがん対策

従業員の健康づくりに取り組む中小事業所の拡大

中小事業所における健康職場づくりの支援について

働く世代の生活習慣病対策

ア 取組内容

<県>

- ・経営者に対する啓発
福岡労働局との協働開催
- ・健康職場づくりアドバイザーを派遣し、職場における自主的な健康づくりを促進

<事業所>

- ・元気職場づくりアクション宣言の作成
- ・宣言に基づく具体的取組の実施

イ 事業所のメリット

- ・従業員が一緒にストレッチ運動などを取り組む職場が元気になり、生産性がアップする。
- ・事業所のイメージアップにつながる。

働く世代をがんから守るがん対策

ア 取組内容

<県>

- ・登録事業所に登録証を発行、県HP掲載
- ・がん検診ハンドブック、啓発グッズ配布
- ・「福岡県働く世代をがんから守る事業所フォーラム開催(効果的取組みの紹介等)

<事業所>

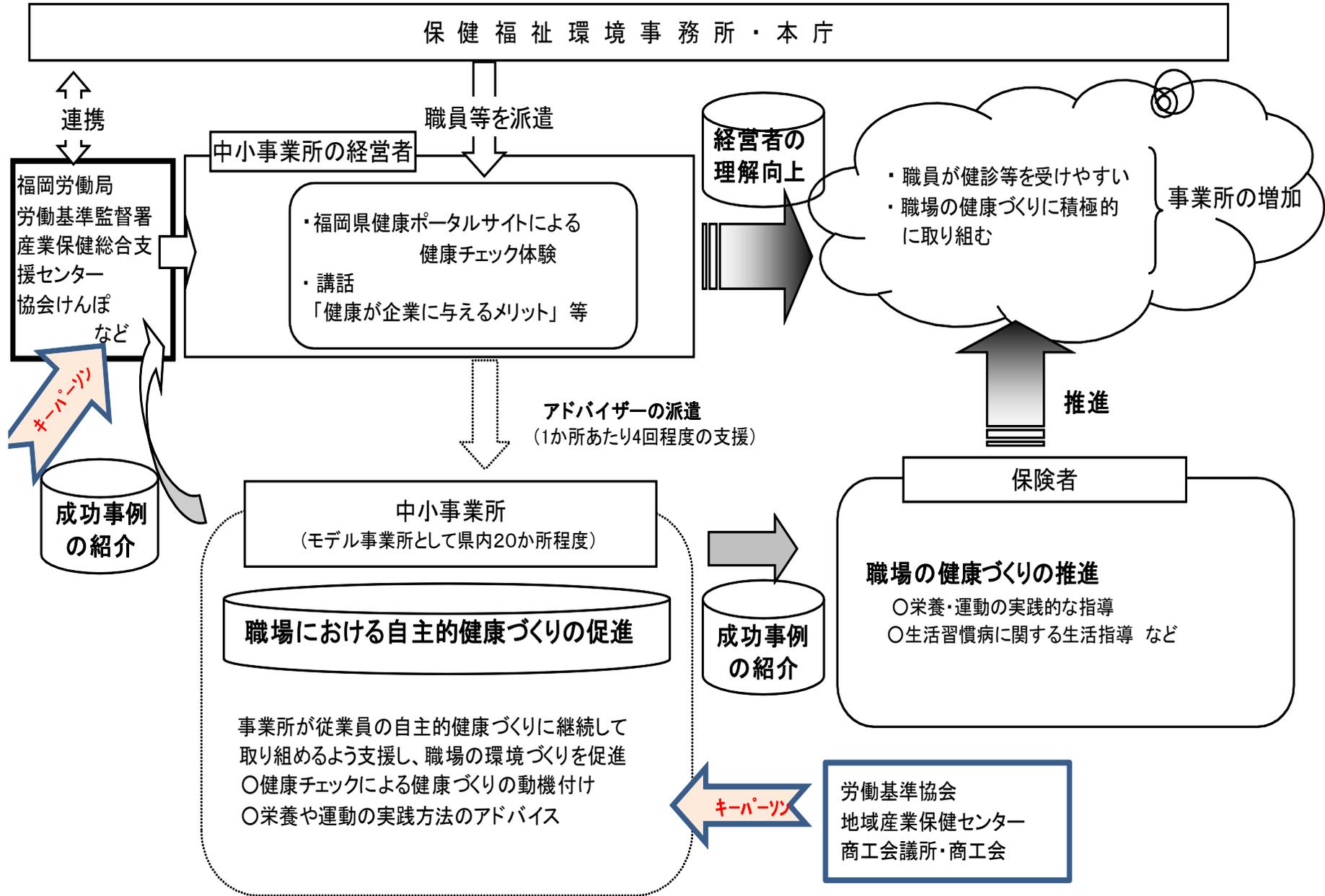
- ・「がん検診推進員」による受診勧奨。
- ・登録事業所は年1回、がん検診の受診状況を県に報告する。

イ 事業所のメリット

- ・従業員ががんになることを防ぎ、事業の損失を低下させる。
- ・事業所のイメージアップにつながる。
- ・県の入札参加の評価点に加算できる。

働く世代の生活習慣病対策

事業概要



働く世代の健康づくりを支援

健康職場づくりアドバイザー派遣

40代・50代・60代の
働く世代の健康づくりを支援

◆事業概要◆

健康職場づくりアドバイザーが事業所に出向き、職場の健康づくりの目標設定から研修などの実践的なアドバイスまでをサポートします。

アドバイザー：保健師(職員)、管理栄養士(職員)、
健康運動指導士(外部)、臨床心理士(外部)

対 象：50人以下の中小事業所

平成25年度 健康職場づくりアドバイザー派遣実績

参加事業所数 17事業所

(内容)

事業所の健康課題について以下の方法で
取り組む

- ・健康教室
- ・事業所全体で目標を決めて取り組む
- ・個人の目標を決めて取り組む

(事業所に合わせた内容となる)

事業所における 元気職場づくりアクション宣言の例

元気職場づくりアクション宣言

私たちは、元気職場づくりのために、次の取組をしていきます。

みんなで体操を行う

火曜日から木曜日 昼礼：座ってできるストレッチ
金曜日 朝礼：ラジオ体操

宣言年月日：平成26年8月4日

元気職場づくりアクション宣言

私たちは、元気職場づくりのために、次の取組をしていきます。

毎週水曜日、12時45分から みんなで昼食を食べる

宣言年月日：平成26年8月1日

アクション宣言に基づき実施されている事業所の 取組事例

- 毎日始業前ミーティングの前にラジオ体操を行う（職場体操）
- 毎日ストレッチをする
- 明るく挨拶をする
- 情報の伝達を良くする
- NO飲酒デー、NO甘党デーを設ける
- 食事をとれる休憩時間を確保する
- 社内行事、イベントの開催

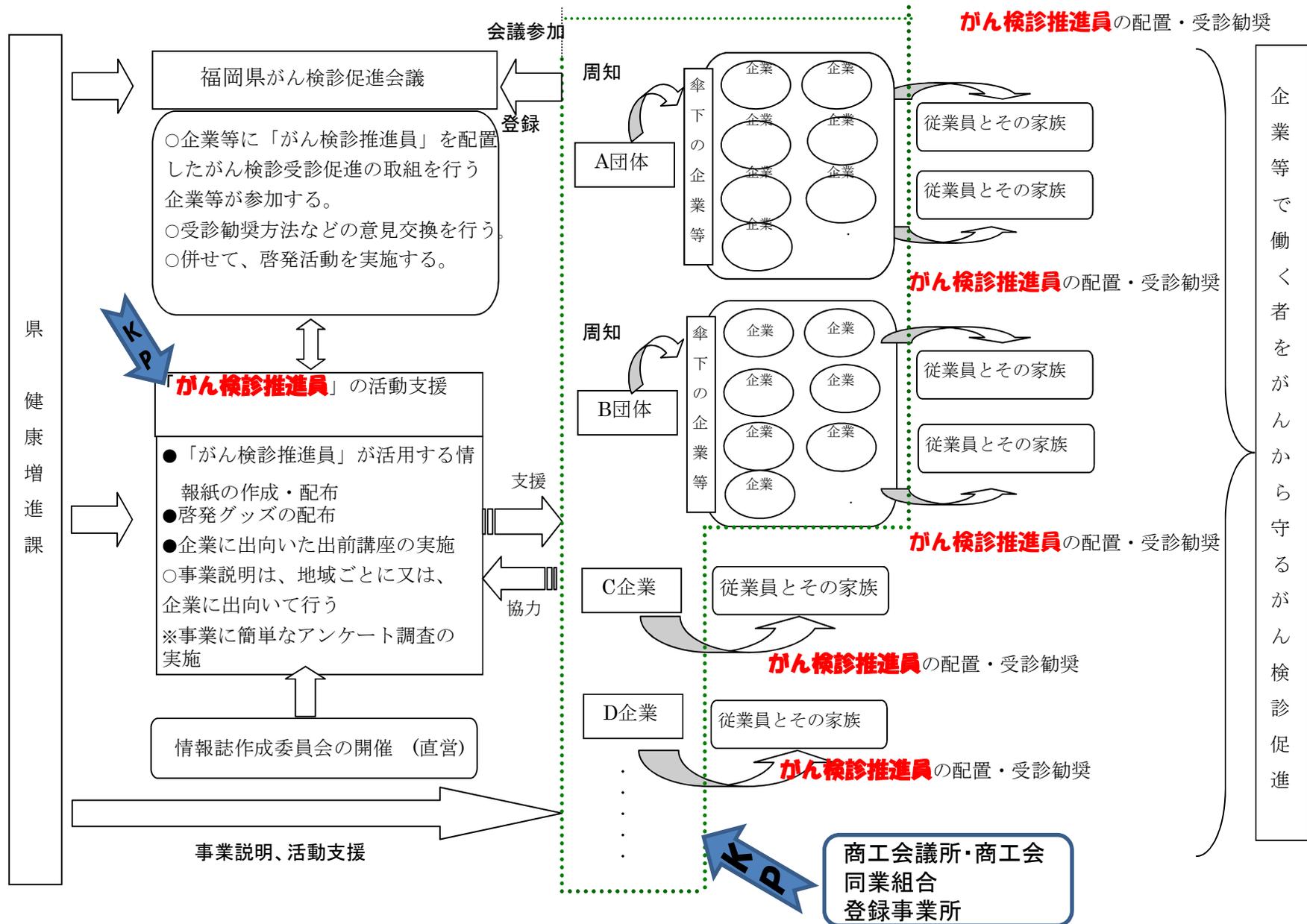
アクション宣言に基づき実施されている事業所の 取組事例

経営者

- ・自動販売機の商品の見直し。
（ブラックコーヒー、ノンシュガーのジュースを置く）
- ・バランスの良い弁当を配達してもらう。
- ・昼休み等短い時間を利用してストレッチ等の運動を行う。
- ・健康に関する啓発ポスターやパンフレットを貼る。
- ・執務室内、社用車内、建物内、敷地内禁煙にする。
- ・禁煙外来の費用負担実施。
- ・市町村のがん検診受けるようにした。
- ・健康診断時にがん検診をオプションでつけることを検討。
- ・健診後の二次検査の受診勧奨を始める。

職場における環境づくり

働く世代をがんから守るがん検診推進事業



働く世代をがんから守るがん検診推進事業

働く世代をがんから守るがん検診推進事業
 貴事業所の大切な宝である従業員を
 がんから守りましょう!!
参加登録事業所募集

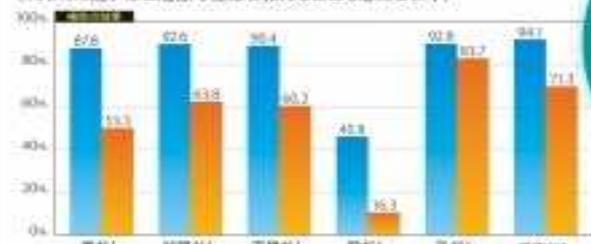
事業所の取組内容 従業員の方に「がん検診推進員」になっていただき、他の従業員やご家族の皆様にも市町村等が実施する「がん検診」受診を勧めていただきます。

参加される事業所は「働く世代をがんから守るがん検診推進事業所」として登録し、参加登録証を発行するとともに、福岡県ホームページに掲載します。

無症状のうちに定期的に受けることが大切です!

※気になる症状がある方は、検診を待たずに医療機関を受診してください。

■ **がんの5年相対生存率** (100%に近いほど治療で生命を救えることを意味します)



福岡県の
 がん検診受診率は、
20%程度!!
 (平成22年国民生活基礎調査)

まっ付けがあれば、
 せつと受けて
 くれるのでは?



<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/b01/gankoujou.html>

検索ワード **福岡県 がん 働く世代 検診**

福岡県保健医療介護部 健康増進課 保健事業係

お問い合わせ先 TEL/092-643-3270 FAX/092-643-3271

登録事業所数1,309事業所
 (H26.5月現在)

業種別内訳

- ・ 建設（土木、建築等）：767
- ・ 医療、福祉（病院、診療所等）：181
- ・ 製造・販売（ディーラー、薬局等）：129
- ・ サービス（ホテル、物流等）：99
- ・ 教育学習支援（幼稚園等）：45
- ・ 経済団体（商工会議所、商工会）：39
- ・ その他（公益法人等）：49

登録事業所における取組み状況

- ・ 勤務時間の調整や休暇を取りやすくする。
- ・ 給与明細に啓発シールを貼って受診勧奨しながらの手渡し
- ・ 未受診者の把握による再受診勧奨
- ・ 現場事務所での受診勧奨
- ・ 所内研修での啓発
- ・ 営業用の名刺に啓発シールを貼付

まとめ

○効果的に進めるためには

- 中小事業所の経営者に働きかけるキーパーソン
- 経営者の理解・意識
- 従業員の意識
- 成功事例の紹介

○今後の課題

- アクション宣言の継続
- 健康づくりに取り組む事業所数の拡大